

家 庭 調 書

- ① 記入要領をよく読んでから記入を始めてください。
 ② □欄は、該当するものに✓印を付けてください。

1. 本人就学状況

※令和7年10月1日現在で記入すること

在籍番号		氏名		通学区分	☐ 自宅 ☐ 自宅外	
令和7年10月現在の給与収入(アルバイト含む。)			☐ 平均月収8万円以上 ☐ 平均月収8万円未満又は収入なし			
返還を要しない(給付型)奨学金受給状況	☐ 受給している	奨学金名(団体名)				
		給与始期	令和 年 月分から	給与月額	千円	給与年額
	☐ 受給していない					

2. 家族構成(本人を除く、留学生は日本在住の家族のみを記入)

※令和7年10月1日現在で記入すること

(就学者を除く家族)	続柄	氏名	年齢	職業等 (該当するものすべてに✓印を付けてください)	
				☐ 給与収入者 ☐ 自営業者 ☐ 農業 ☐ 年金受給者 ☐ 失業保険受給 ☐ 無職 ☐ 未就学児 ☐ 予備校生 ☐ 留学生 ☐ その他()	
				☐ 給与収入者 ☐ 自営業者 ☐ 農業 ☐ 年金受給者 ☐ 失業保険受給 ☐ 無職 ☐ 未就学児 ☐ 予備校生 ☐ 留学生 ☐ その他()	
				☐ 給与収入者 ☐ 自営業者 ☐ 農業 ☐ 年金受給者 ☐ 失業保険受給 ☐ 無職 ☐ 未就学児 ☐ 予備校生 ☐ 留学生 ☐ その他()	
				☐ 給与収入者 ☐ 自営業者 ☐ 農業 ☐ 年金受給者 ☐ 失業保険受給 ☐ 無職 ☐ 未就学児 ☐ 予備校生 ☐ 留学生 ☐ その他()	
				☐ 給与収入者 ☐ 自営業者 ☐ 農業 ☐ 年金受給者 ☐ 失業保険受給 ☐ 無職 ☐ 未就学児 ☐ 予備校生 ☐ 留学生 ☐ その他()	
本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学 校 名	学年 通学区分
				立	☐ 自宅 ☐ 自宅外
				立	☐ 自宅 ☐ 自宅外
				立	☐ 自宅 ☐ 自宅外
				立	☐ 自宅 ☐ 自宅外

3. 家族構成の補足(該当者のみ)

※令和7年10月1日現在で記入すること

ア 母子又は父子世帯	☐ 昭和 年 月 ☐ 父 ☐ 死亡 ☐ 平成 ☐ 母 ☐ 生 別 ☐ 令和				
イ 障害者等のいる世帯	続柄	障害等の種類			主たる家計支持者別居のために かかる光熱水料、住居費 電気代月額 円…① ガス代月額 円…② 水道代月額 円…③ 住居費月額 円…④ ↓ (①+②+③+④)×12 年額 千円
		☐ 障害者 ☐ 寝たきり ☐ 原爆被爆者 ☐ 障害者 ☐ 寝たきり ☐ 原爆被爆者			
ウ 長期療養者のいる世帯	続柄	長期療養の始期		療 養 費	
		☐ 昭和 ☐ 平成 ☐ 令和	年 月から	(年額) 千円	
エ 主たる家計支持者別居の世帯	続柄	現 住 所 (都道府県・市区町村名まで記入)			
オ 災害費	災害名 () 災害費 千円				
カ 学費負担者死亡	・特定災害により主たる家計支持者が死亡(又は行方不明)しましたか? ☐ はい ☐ いいえ ・(特定災害以外の要因で)基準日前1年間に主たる家計支持者が死亡しましたか? ☐ はい ☐ いいえ ※基準日:前期4月1日 後期10月1日				

4. 就学者を除く家族の勤務状況(令和6年1月1日～令和7年10月1日)

- ① 令和6年1月1日～令和7年10月1日の間の勤務状況を、退職したものを含め、すべて記入してください。
- ② 自営業、専従者、農業、アルバイト、内職、単発の収入、役員手当等、収入を得たものはすべて記入してください。
- ③ 所得証明書に記載のある給与収入や営業所得はすべて記入してください。

続柄	勤務先名称	勤務開始年月	令和7年10月1日現在の勤務状況
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)
		から	☐ 現在も勤務している ☐ 年 月退職(退職金 ☐ 有 ☐ 無)

特記事項

家族の勤務状況について特に説明を要することがあれば、本欄に記入してください。
(例:休職中である、勤務従事しているが給与の支給がない、社名が変わった、同一勤務先でパートから正社員に変わった、毎年冬期間のみ勤務している、令和7年3月に学校を卒業し4月から就職した 等)

5. 家族の年金受給状況(該当者のみ)

- ① 令和7年10月1日現在で各種年金を受給している家族について、以下に記入してください。
- ② 一人で複数の年金を受給している人は、そのすべてについて記入してください。
- 年金の例:老齢(基礎・厚生)年金、遺族(基礎・厚生)年金、障害(基礎・厚生)年金、企業者年金、農業者年金、福祉年金、恩給、生保の個人年金等

続柄	受給している年金の種類	受給開始年月	続柄	受給している年金の種類	受給開始年月
		から			から
		から			から
		から			から

◎大学記入欄(記入しないこと)

受付番号

出願区分

1

3

6. 本人情報

在籍番号(記入不要)								(b) 通学区分	返還を要しない 奨学金受給額(千円)			
2								5		6		

7. 収入内訳 すべて千円単位で記入してください。

	区 分	父	母						
収入金額	給料・賃金・役員報酬								
	年金・恩給								
	失業保険・傷病手当金								
	生活扶助金								
	児童扶養手当								
	その他								
	収入金額 計								
所得金額	商・工・農・林・水産業								
	その他の職業(自由業)								
	家賃・地代								
	利子・配当等								
	内職								
	その他								
	臨時所得	退職金・保険金							
		資産譲渡							
	所得金額 計								

8. 家計収入状況 7. 収入内訳の計に記入した額を記入してください。

続柄	(a)続柄	収入金額 計(千円)						所得金額 計(千円)					
	8		9					10					
	11		12					13					
	14		15					16					
	17		18					19					
	20		21					22					
	23		24					25					
	26		27					28					
	29		30					31					

(a)～(e)の項目は、下の該当する数字を記入する。

- (a)続柄
1:本人 2:父 3:母 4:夫 5:妻 9:その他
- (b)通学区分
1:自宅通学 2:自宅外通学
- (c)設置区分
1:国立 2:公立 3:私立
- (d)学校区分
1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専
6:専修学校(専門課程) 7:専修学校(高等課程)
- (e)授業料免除【国立学校在学者のみ記入すること】
1:全額免除 2:半額免除 3:免除無し

9. 就学状況(本人を除く)

続柄	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)授業料免除				前年度							
	続柄	通学区分		設置区分		学校区分		前 期		後 期		授業料年額(千円)				
	38		39		40		41		42		43		44			
	45		46		47		48		49		50		51			
	52		53		54		55		56		57		58			
	59		60		61		62		63		64		65			
	66		67		68		69		70		71		72			

前年度授業料年額は、「(e)授業料免除」欄に1又は2を記入した場合のみ記入すること。